



【支援企業紹介】

株式会社 花月堂

原点回帰で見えた、^(P2) 自社の強みと地域への思い



青森・岩手・秋田 ^(P4)
新技術・新工法展示商談会inデンソー

中小企業総合展 ^(P4)

震災復興総合支援事業 ^(P5)

チャレンジ・ショップ ^(P5)

岩手県
知財総合支援窓口
からのおしらせ ^(P6)

いわて食の大商談会2013 ^(P8)



原点回帰で見えた、自社の強みと地域への思い

インターネット通販に参入して10年、今やロールケーキの店として全国に知られる花月堂。バブル崩壊後、創業時と同じ生菓子製造に注力するという“原点回帰”を選択したことが現在の人気に結びついた。そして今春、同社のブランドイメージをさらに進化させた新店舗が盛岡市内に誕生。革新に取り組む、専務取締役の北田豊英さんの思いとは。

7年連続人気ランキング1位 ロールケーキの名店盛岡にあり

全国の人気店がひしめく、国内最大級のインターネットショッピングモール「楽天市場」。移り変わりの激しいこのサイトで圧倒的サポートを得ているのが、盛岡市に本社をおく株式会社花月堂のロールケーキ「プランタンヌーボー」だ。ロールケーキ部門の人気ランキングで7年連続1位を記録しており、累積販売個数は20万個を数える。

「いい商品があること、商品の見せ方や思いの伝え方、そして顧客対応へのスピード感。ランキングの1位は、これらすべてを含めての結果だと思っています」。

2003年の楽天市場出店以来、試行錯誤

をしながらネット販売のノウハウを会得してきた専務取締役の北田豊英さんがいう。同社のネット販売は今や全売上の35パーセントを占めるまでになっているが、その参入は新たな事業展開に迫られてのことだった。

花月堂は終戦後まもなく、盛岡市東大通で焼き団子などを販売する個人商店として創業した。大きな転機となったのは、盛岡銘菓「八幡平の樹水」の大ヒット。昭和36年には法人化を果たし、従来の生菓子路線からギフトや進物の製造販売へとシフトしていく。それは高度成長期ともマッチしていたため売上も順調に推移していった。

しかし平成に入ってバブル経済の崩壊により、ギフト需要は大きく減少。「あの時が一番、厳しかった」と北田専務は振り返る。

原点回帰で地元への思いを意識 盛岡の町を元気にする新店舗を

「今こそ、“原点回帰”しなければ」。葛藤の中で北田専務が決意したのが、再び生菓子の製造を行うことだった。社内でロールケーキが美味しいと評判の洋菓子職人の技術を元に開発に取り組み、一方ではネット販売について徹底的に勉強した。「今では考えられないけど、当時は『冷凍でロールケーキを送る』という配送業者から断られる時代でした」と北田専務。

それがより明確な形となったのが、今年4月12日、市内南大通にオープンした新店舗「プランタンブラン」だ。NYスタイルで子連れOKのカフェ、ケーキ教室の開催など前例のない店舗構成には、大型店の郊外進出や震災などで疲弊していた盛岡の街に客を呼び戻したいという同社の強い思いがある。建築にあたり当センターの設備貸与を利用した北田専務は、「金利はもちろん対応がスピーディーな点もいい」と評価する。盛岡を元気にしたい。“原点”を意識することで、同社は進む道を見出したといえる。

2009年には盛岡市乙部の支店が「Dining Stage Cafe 月の座店」としてリニューアルオープン、合わせて登場したのが「日々楽」シリーズだ。原材料やネーミングでも岩手を意識したのは、「地元への感謝の気持ちから」と北田専務は話す。ネットを通じ全国展開を行いながらも、同社のベースはあくまで岩手盛岡にあるのである。

それがより明確な形となったのが、今年4月12日、市内南大通にオープンした新店舗「プランタンブラン」だ。NYスタイルで子連れOKのカフェ、ケーキ教室の開催など前例のない店舗構成には、大型店の郊外進出や震災などで疲弊していた盛岡の街に客を呼び戻したいという同社の強い思いがある。建築にあたり当センターの設備貸与を利用した北田専務は、「金利はもちろん対応がスピーディーな点もいい」と評価する。盛岡を元気にしたい。“原点”を意識することで、同社は進む道を見出したといえる。

- ①花月堂躍進のきっかけとなったロールケーキ「プランタンヌーボー」はフルーツと生クリームの贅沢な味わい。1日平均2000本売れるというヒット商品だ。
- ②新店舗「プランタンブラン」に合わせ、さまざまな新作スイーツも登場した。
- ③「楽天市場」にある同社のサイト。前日までの注文を毎朝取りまとめ、作成された発送伝票は梱包室に送られる。
- ④「プランタンブラン」内の製造部門では生菓子を製造。焼き菓子やロールケーキは別工場だが将来的には一体化される。
- ⑤NYにあるカフェをイメージした「プランタンブラン」店内はモダンなデザイン。
- ⑥販売コーナーより広いスペースと高い天井を採用、開放感あふれる「PBカフェ」。屋時にはほぼ満席になる人気ぶり。
- ⑦カフェ内には広いキッズスペースも。
- ⑧販売コーナー。限定スイーツも多い。



ロールケーキは ネットとリアルを繋ぐ商品

フルーツを使った生ロールケーキは、インターネットとリアル(実店舗)を繋ぐ商品という位置づけ。ネットでは実店舗よりもあらゆるサービスの質をあげなくてはなりません。地方の店でも東京の人気店と同じ土俵に立てるのは大きな魅力です。

専務取締役
北田 豊英



会社名 株式会社 花月堂
 本社 岩手県盛岡市南大通2丁目9-2
 電話 019-651-1165
 代表者 北田 豊英
 創業 1949年
 従業員 103名
 業種 菓子製造販売
 U R L
<http://www.kagetsudo.co.jp>

【支援企業紹介】盛岡市
株式会社花月堂



青森・岩手・秋田 新技術・新工法展示商談会 inデンソー

「青森・岩手・秋田新技術・新工法展示商談会inデンソー」が平成25年7月25日(木)・26日(金)の2日間、愛知県刈谷市のデンソー本社で開催されました。

出展したのは岩手県の企業・大学・研究機関29団体を含む57団体で、デンソーグループへの新規参入や協力関係の構築を目指しパネル展示などを通じて新技術・新工法の提案を行いました。

開催期間中、デンソーや取引先関係者など2日間で約800人の来場者がありました。

いわて産業振興センターでは今後も県とともに、新規取引や受注拡大に向けたサポートを行ってまいります。



中小機構



日本最大級の中小企業 ビジネス・マッチングイベント 中小企業総合展 東京 2013-2014

平成25年度の中小企業総合展は4つの展示会に分けて開催します
主催:独立行政法人中小企業基盤整備機構
中小企業総合展(1) 金属加工、機械要素・部品・素材

2013 / **10/30(水) - 11/1(金)**
東京ビッグサイト西ホール3・4
10:00 - 18:00 (最終日は17:00まで)

経営革新等に果敢に取り組む中小・ベンチャー企業が、自ら開発した新製品、サービス、技術等を展示・紹介し、販路開拓、業務提携といった企業間の取引を実現するビジネスマッチングを促進することを目的として開催します。

同時開催
第16回産業交流展2013(東京ビッグサイト 西ホール1・2)
主催・産業交流展2013実行委員会
ものづくりNEXT↑2013(東京ビッグサイト 東ホール)
主催・日本能率協会

開催
予定

中小企業総合展(2) in インターネッポン (エレクトロニクス・電子部品分野)
2014年1月15日(水)~1月17日(金) 東京ビッグサイト
中小企業総合展(3) in GIFT SHOW (消費財(非食品)分野)
2014年2月5日(水)~2月7日(金) 東京ビッグサイト
中小企業総合展(4) in FOOD EX JAPAN (消費財(食品)分野)
2014年3月4日(火)~3月7日(金) 幕張メッセ(千葉県千葉市)

詳しくはこちら
中小企業総合展 検索
<http://sougouten.smrj.go.jp/tokyo/>

[中小企業総合展 東京 2013-2014 事務局]

TEL:03-6441-4901 FAX:03-6441-4900
E-mail:sougouten-tokyo2013@wm.smrj.go.jp 〒107-6322 東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー

震災復興総合支援事業

震災からの復興をお手伝いします。 まず、ご相談ください!

相談・支援
の費用は
無料



センター(公益財団法人いわて産業振興センター)では、東日本大震災で被災された事業者の皆様の復興に向けた事業の再開をお手伝いするため、**無料で経営相談、各種専門家を派遣**等することによるアドバイスを行っております。
まずは、ご相談ください。

相談・支援事例

- 事業再建計画を策定したい。
- 資金調達を検討したい。
- 組織活性化し、目標の管理をしたい。
- 販路の開拓を行いたい。
- 事業の承継を考えたい。
- 人材の育成をしたい。
- 転業・新事業展開を検討したい。
- 就業規程を見直したい。
- 生産の管理を行いたい。等々



派遣する専門家

センターには、企業支援に経験豊富な中小企業診断士、税理士、司法書士、社会保険労務士等のほか経営実務に実績のある大企業・中堅企業の人材が**約200名登録**頂いております。
貴社のニーズに適した専門家を4回まで無料で派遣してアドバイスを行います。



まずは下記にご相談ください。当センターの窓口経営相談員がお応えします。

お問い合わせ
お申し込みは

(公財)いわて産業振興センター 産業支援グループ 総合支援チーム
盛岡市北飯岡2-4-26 Tel.019-631-3823 Fax019-631-3830 E-mail:joho@joho-iwate.or.jp
※申込書はいわて産業振興センターのホームページでダウンロードできます

貴社の新商品を盛岡地区で試験販売し、手応えを確かめてみませんか?

チャレンジ・ショップ 出展者募集のお知らせ

[主催] (公財)いわて産業振興センター

期間 平成25年6月~平成26年2月末

場所 イオンモール盛岡南「いわて活菜横丁・結いの市」内
チャレンジスペース

事業対象者 ●中小企業支援法第2条に規定する中小企業者
●岩手県内において創業しようとする個人及びグループ
●農林水産物及びその加工品の生産者等
●その他、いわて産業振興センターが適当と認める者

使用可能面積および1事業者あたりの出店限度日数

●5m×3.2m、最長7日間(間が空いても可)までで調整します。

●詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www.joho-iwate.or.jp/challengeshop/>



消費者ニーズや商品評価の把握にご活用ください!



お問い合わせ

●空き日程の確認、申込: (一社)遠野ふるさと公社(チャレンジ・スペース管理者) ☎019-631-3137
●制度についての確認: (公財)いわて産業振興センター産業支援グループ ☎019-631-3823

知財を取得・活用し、経営課題の解決や経営の革新を実現しませんか!

*知財とは:特許権、商標権、意匠権、著作権、ノウハウなどの知的財産

◆岩手県知財総合支援窓口は、国から特許等取得活用支援事業の委託を受けて一般社団法人岩手県発明協会、地方独立行政法人岩手県工業技術センター、公益財団法人いわて産業振興センターがコンソーシアムを構築して共同で設置・運営を行っています。

岩手県工業技術センター 岩手県発明協会 いわて産業振興センター

岩手県知財総合支援窓口
地方独立行政法人岩手県工業技術センター 2階
一般社団法人岩手県発明協会内

まずはお電話を!
019-656-4114
又は
019-636-0256
全国共通ナビダイヤル
0570-082100

◆特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権などの知的財産権の取得から企業経営への活用、ライセンス、侵害への対策・対応など知的財産に関するあらゆるご相談・お悩みに対応いたします。

すべて無料

出張相談支援も行います!

特許・商標などの出願手続き支援

- 特許電子出願の検索支援
- 類似技術や商標の調査支援
- 知財の海外展開支援
- 模倣品・侵害対応支援
- 事業化プランの策定支援
- ライセンス契約・技術移転支援など

専従の知財総合支援アドバイザーと委嘱した弁理士等知財専門家が相談支援を行います。

詳しくは岩手県知財総合支援窓口のホームページをご覧ください。
<http://www.iwate-hatsumei.org>

(1) 平成25年度 知的財産権無料相談会

主催・実施：一般社団法人岩手県発明協会 共催：日本弁理士会東北支部

一般社団法人岩手県発明協会では、岩手県の「戦略的知財活用支援事業」を受託し、その一環として、日本弁理士会東北支部との共催で知的財産権無料相談会を開催いたします。

- ★アイデアを権利化(特許・実用新案出願)したい!
- ★商品名・会社名を商標登録したい!~商標登録すると他社の類似商品名を防ぐことができます~
- ★うちの商品名・会社名は大丈夫!?~先に商標登録されていると、商品名・会社名が使えない場合があります~
- ★出願手続きや費用について知りたい

など、このようにさまざまなご相談に対応いたします。

◆**担当弁理士:** 丸岡 裕作 弁理士(丸岡特許事務所)
船越 巧子 弁理士(船越知財事務所) 他

◆**開催日程**は下記をご覧ください。(時間はお問い合わせください)

丸岡弁理士	日程	会場	船越弁理士他	日程	会場
	9/19(木)	釜石地区合同庁舎		10/10(木)	北上市基盤技術支援センター
11/14(木)	大船渡地区合同庁舎(午後)	12/12(木)	遠野商工会(午後) (遠野市まちおこしセンター)		
3/13(木)	八幡平市役所(予定)(午後)	1/16(木)	二戸地区合同庁舎		
		2/13(木)	花巻地区合同庁舎		

※午前9時~12時で開催します。大船渡・八幡平・遠野は午後の部13時~16時で開催します。
※開催場所や日程に変更が生じる場合も有りますので、ご確認の上、ご予約下さい。
※相談時間は一人約40分となっております。

(2) 平成25年度 知財総合支援窓口(盛岡市)

~高度なご相談にも対応ができます!~

実施：一般社団法人岩手県発明協会/岩手県知財総合支援窓口

◆専門家駐在日

	菅原修弁理士 13:00~16:00	丸岡裕作弁理士 9:00~15:00
9月	4日(水)	18日(水)
10月	2日(水)	16日(水)
11月	6日(水)	20日(水)
12月	4日(水)	18日(水)
1月	8日(水)	22日(水)
2月	5日(水)	19日(水)
3月	5日(水)	19日(水)

※(1)(2)ともに**電話予約が必要です**。定員になり次第締め切りますので、あらかじめ予約状況をご確認の上、ご来所願います。相談内容によっては、お待たせすることもありますのでご了承下さい。



お申込み
お問合せ
一般社団法人 岩手県発明協会(担 当 :知財連携推進スタッフ 安保優貴子)
TEL019-634-0684 FAX019-631-1010
E-mail : associ2@iwate-hatsumei.org

いわて食の大商談会 2013が開催されました

主催：岩手県、岩手県産(株)、(公財)いわて産業振興センター、(株)岩手銀行、(株)東北銀行、
(株)北日本銀行、(株)日本政策金融公庫盛岡支店、JA 岩手県信連、盛岡信用金庫

8月22日、盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングにて、「いわて食の大商談会2013」が開催されました。

これは、県内の加工食品製造業者と、百貨店、スーパー、通信販売等、販売業者とのマッチングを行うイベントで、毎年開催しているもので、今年も水産加工品や食肉、菓子、野菜・果物加工品、日本酒などさまざまなジャンルの「岩手産」食材が一堂に会しました。

当日は県内から115社の製造業者が出展し、会場を訪れたバイヤー約460名に対し、自社の商品をアピールしていました。また業者同士での交流も多く行われました。

会場内にはテレビ・新聞などマスコミも多く詰めかけ、来場者にインタビューを行う様子も見られ、関心の高さが窺えました。

千葉副知事のあいさつのあと、商談会が10時30分に開始し、夕方の16時30分まで行われました。岩手の食産業のさらなる発展が期待されます。

